

3月 定例会

平成28年度予算



ようこそ新1年生 — 大治小学校 入学式 —

子育て支援と 災害・防犯対策に重点

東部児童クラブ新築や防犯カメラ設置など

平成28年3月定例会は、3月1日に開会し、18日間の会期で行いました。

平成28年度 重点施策

☆子育て支援対策

県内で開催される「国民文化祭」の一環として、本町で実施する「こども和太鼓フェスティバル」を含む「平成28年度一般会計予算」など、28議案を原案のとおり可決、同意しました。

▼大治東部児童クラブ新築工事

クラブ室は2階建てとし、定員を50人から110人に増やします。

▼移動系防災無線
機能強化
災害時における、町職員や消防団の通信手段を強化します。

▼円楽寺川の浚渫

へドロを除去し、川底を深くします。

☆「国民文化祭」に伴う町の行事
▼「こども和太鼓フェスティバル」
11月26日(土)に公民館で、27日(日)にスポーツセンターで行います。

▼「体験してみよう!日本舞踊の舞台裏を体験」
10月30日(日)に公民館で行います。

また、議員提出の「北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議案」を、賛成多数で可決しました。

▼病児・病後児保育事業
開設準備
平成29年度の実施にむけて、開設の準備を行います。

▼災害用発電機設置
3小学校に屋外型の発電機を設置します。

▼投光機と担架を
全避難所に配備

主な条例制定・改正

▼町職員の降給に関する条例の制定

町職員の降格や降給の理由などを明らかにし、公正にするためのものです。

☆災害対策

▼庁舎と基地局を結ぶ無線LANの構築事業

災害時のインターネット通信を確保するため、庁舎とNTT西日本名古屋支店の基地局を、無線LANで新たに結びます。

☆防犯対策

▼主要なバス停の駐輪場に防犯カメラを設置

補助制度の創設

▼住民課の窓口にある案内システムを設置

受付番号を表示するシステムを設置します。

▼交通安全条例の一部改正

自転車の安全な利用を、推進するためのものです。

▼認知症初期集中支援事業

町内の医師に、認知症サポート医養成の研修を受講してもらうなどをして、認知症初期集中支援チームを設置します。

本会議質疑 &

委員会ダイジェスト

町職員の降給に 関する条例の制定

この時期の条例化なぜ

質問 地方公務員法では、職員の降格や降給の手続きなどは、条例で定めることになっている。

回答 全国的には約30%強の市町村が、既に条例化している中、なぜ今回の提案になったのか。

質問 法の改正により人事評価制度が導入された。職員の降格や降給の運用を、今まで以上に明確にするため、条例を制定することとした。

医師2人の理由は

質問 職員が病気で休職するときは、医師の診断書が必要である。

回答 条例では、任命権者が指定する医師2人の診断書が必要となっている。なぜか。

質問 職員の病気休職には、今までも2人の医師の診断書で運用してきた。今回、この点を条例で明らか

にした。

なお、2人のうち、1人は本人の希望した医師を指定している。

反対討論 吉原経夫議員

新たな人事評価制度は、職員のためにならない。息苦しい、風通しの悪い職場となることは明らかであり、条例の制定に反対する。

賛成討論 松本英隆議員

条例は、職員の適切な人事管理を行うものである。公務能力に支障があれば、規定に沿って行う処分を明確にしたものであり、条例の制定に賛成する。

平成27年度 一般会計補正予算

質問 ごみステーションの建設なぜ中止か

回答 9月定例会の補正予算で認めた砂子地区のごみステーションの建設が中止になった。

質問 業者との契約後の中止であり、これに至った経過の説明を。

回答 砂子の川崎・中部・東部地区は、狭い道路で分別収集を行っている。

これを解消するため、地元の要望で、ごみステーションの建設に動いた。業者との契約後に、地域での合意がないことが発覚し、ステーション設置の要望を撤回する文書が出され、中止となった。

なお、合意による解約なので、違約金は発生していない。

平成28年度 一般会計予算

内容は

質問 無線LAN構築事業の内容は。

回答 大地震のときに有線が途切れた場合を考え、庁舎とNTT西日本基地局を無線で直接結び、インターネットが使用できるようにする。

入所待ちの状況は

質問 放課後児童クラブ

の入所待ちの状況と、今後の対策は。

回答 現在、12人が入所待ちの状況である。東部児童クラブ室を新築するなど、対策を行っていく。



状況報告を

質問 病児・病後児保育を始めるにあたっての状況報告を。

回答 本町では、「医療併設型」を導入することとした。

平成28年度は、運営のための環境整備などを行い、平成29年4月の開設に向け、進めていく。

説明を

質問 中学3年生を対象に、学習支援をする少人数での教室を開く新規事業がある。詳しい説明を。

回答 家庭での学習が困難であったり、勉強の仕方がわからない、基礎学力が

十分身につけていない中学3年生を対象に、スタディサポートクラブ（SSC）を実施する。

なお、場所は西公民館で、月2回程度を考えている。

平成28年度 公共下水道事業予算

進ちよく状況は

質問 国の方針では、公共下水道事業は、今後10年間で完了することになっている。

本町は大変遅れているが、現状と今後の予定は。

回答 平成27年度末での整備率は12・9%である。財政状況を考えながら、毎年、約6〜8ヘクタールの整備を進めていく。

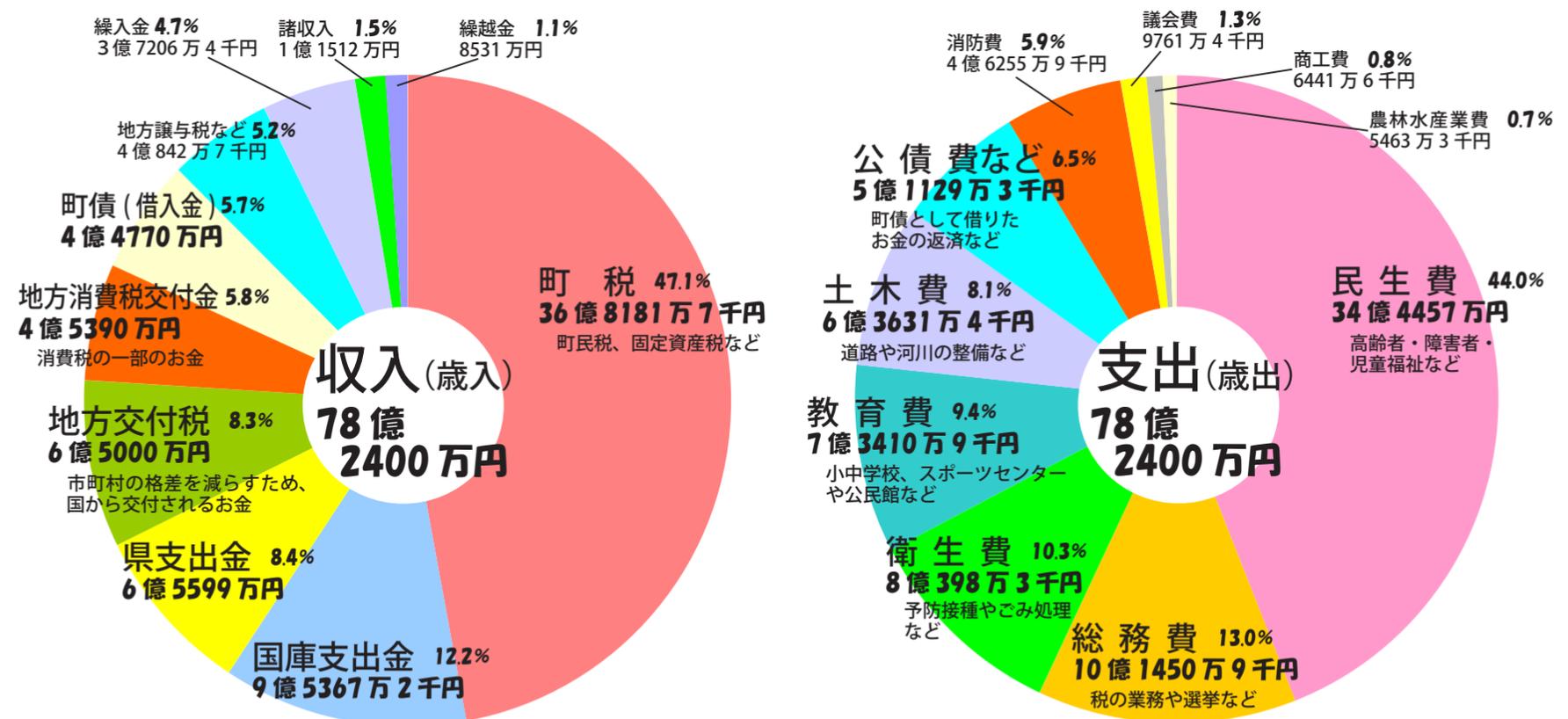
大丈夫か体制

質問 人口3万人を超える本町の下水道事業会計は、公営企業会計を適用することとなる。

回答 業務量も増えると予想されるため、下水道課を設置すべきではないか。

回答 公営企業会計を導入すると、業務が増える。課の設置は、今後の選択肢の一つと考えている。

平成28年度 一般会計予算の構成比



ずばり直言！ 一般質問

3月議会の一般質問は、3月7日に行い、8人の議員が町政をたどしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

中学校の教育環境の整備を



本英隆議員 ①中学校体育館の建て替え工事計画の規模や工期は、どうなるのか。

②運動場は、現状でもかなり手狭な状況だが、建て替え工事中、生徒が伸び伸びと部活動に打ち込めるのか。
③以前、給食室の給湯器の改修があったが、生徒は増えており、現状の給食室で広さや人員は大丈夫か。

整備を検討

教育部長 ①規模は、鉄筋コンクリート2階建てで、今の1.6倍の広さ。工期は、平成28・29年度の2カ年の継続事業で実施予定。
②工事中は、町営野球場など公共施設の活用を考えている。
③厨房機器などは、順次更新を進めており、給食室の改修も考えている。



建て替えが待たれる 中学校体育館

町の教育行政の課題と方向性は



横井良隆議員 平成23年度に策定された「いきいき大治教育創造プラン」が5年を経過した。社会が多様化する中で、特色ある学校づくりが重要である。法改正により、新たに策定しなければならない「町教育大綱」の方向性は。また、深刻な社会問題となっている「いじめ」に対する町や教育委員会の取り組みは。

連携を密にする

教育長 現在は、児童生徒への支援が多様化している。郷土を愛し、持てる力を発揮し、未来を見据え創造的に実践する人づくりを目指していきたい。
小中学校の連携で、9年間を通して児童生徒を見守っている。
来年度は、カウンセラーを増員する予定もある。

スポーツセンターのプールはどうするのか



健児議員 スポーツセンター建設時の債務の返済が、平成28年3月で林終わる。休止になっている温水プール跡地の利用計画はあるのか。温水プール跡地検討委員会が設置され、検討されているが、どうなっているのか。

ニーズを調査する

教育長 平成27年12月に温水プール跡地検討委員会が発足した。その後、跡地利用の方向性などが、町長より諮問された。委員会で、利用者のニーズを調査し、秋をめどに回答をまとめた。
第4次町総合計画の中間検証は
答 目標値と実績を比較中

町制40周年事業について問う



折橋盛男議員 町制施行40周年を記念して、さまざまな事業を1年間実施してきたが、どのよう評価しているのか。町制40周年事業に、多数の住民が参加した結果となった。今後、継続する特別事業を考えているのか。特に、グルメフェスティバルは、来年度も開催してほしいという声を聞くが、継続の考えは。

継続は考えていない

町長 12回の実行委員会と43の記念事業を実施し、大変多くの住民の皆様に参加していただき、大変好評だったと考えている。クリスマスコンサート以外の事業は、継続を考えていない。
問 電力自由化への対応は
答 適切に対応



大盛況だった グルメフェスティバル

子育て支援にもっと力を



原経夫議員 耕作されていない畑を町が借りて、ちびっこ用の広場にできないか。遊具は置かずに最低限整地し、安全の確保をすれば十分だ。また、全国的に中高生の居場所の重要性が認識され、児童館で対象の講座を開くなどの動きがある。町内の施設を活用して、中高生の居場所づくりをしてはどうか。

考えていない

町長 ちびっこ広場は、遊具などの整備を行っており、地区で適切に管理できる状況が整えば、新たに設けたい。中高生の居場所として、公民館の学習室やスポーツセンターが使われているが、中高生だけを対象とした施策は考えていない。他に3問ありました。

子どもを虐待から守る政策を



後藤麻美子議員 妊娠期における相談支援体制や産前・産後ケアの取り組みの充実を。また、全国的に取り組むを手掛けている保健師、専門職の「ネウボラおばさん」の育成を。さらに、既存のネットワークや町内会を活用し、妊娠から子育てまで、地域全体で支援する仕組みをつくるべきではないか。

検討する

町長 妊娠期から子育てにわたるさまざまなニーズに対して、総合的な相談支援を提供するワンストップ拠点を整備を検討していく。また、コーディネーターの育成、既存のネットワークの活用や、産後ケアの事業も検討したい。
問 かまどベンチの設置を
答 設置は考えていない

健康マイレージのさらなる充実を



哲秀議員 平成28年度も健康マイレージ事業を継続することとなり、林期待している。普及や啓発は、平成27年度よりどう改善していくのか。特に、65歳以上の高齢者の参加を、どういう計画で促進していくのか。

PRに努める

町長 平成27年度は、啓発チラシを配布し、延べ122人がポイントを達成した。平成28年度は、町内にある医療機関の窓口などにも、新たにチラシを置いてもらう。また、高齢者が関わる団体にも周知する。
問 小切戸川の河床掘削を
答 必要なら県に連絡する

地下鉄建設の考えは



山照洋議員 町から名古屋市へは、東西に幹線道路があるが、鉄道路線網については、未だに整備されていない。そのような中、名古屋市高速鉄道6号線建設促進期成同盟会を設置し、国・県・名古屋市に対し、早期の地下鉄建設の要望を行っている。この同盟会の活動状況は。また、建設計画の進捗よく状況は。

要望活動は継続する

町長 昭和53年に同盟会が設立されて以降、建設の早期実現に向けて要望活動を現在もしている。地下鉄の早期実現に向けて、あま市や関係者とともに、今後も要望活動は行っていく。

議案	賛成	反対	結果
行政不服審査会条例の制定	11	0	可決
町職員の降給に関する条例の制定	10	1	可決
町職員の退職管理に関する条例の制定	11	0	可決
行政不服審査法の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	11	0	可決
学校教育法等の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	11	0	可決
交通安全条例の一部改正	11	0	可決
町職員定数条例の一部改正	11	0	可決
町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	11	0	可決
町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	11	0	可決
人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	10	1	可決
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	11	0	可決
町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正	11	0	可決
証人等の実費弁償に関する条例の一部改正	11	0	可決
町職員の給与に関する条例の一部改正	11	0	可決
町税条例の一部改正	11	0	可決
体育施設及び社会教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	11	0	可決
公共用物の管理に関する条例及び道路占用料条例の一部改正	11	0	可決
平成27年度 一般会計補正予算（第6号）	11	0	可決
平成27年度 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	10	1	可決
平成27年度 介護保険特別会計補正予算（第4号）	11	0	可決
平成27年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	11	0	可決
平成28年度 一般会計予算	10	1	可決
平成28年度 国民健康保険特別会計予算	11	0	可決
平成28年度 土地取得特別会計予算	11	0	可決
平成28年度 介護保険特別会計予算	11	0	可決
平成28年度 公共下水道事業特別会計予算	10	1	可決
平成28年度 後期高齢者医療特別会計予算	10	1	可決
固定資産評価審査委員の同意（鈴木和美氏）	11	0	同意
北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議	10	1	可決
安保法制（戦争法）の廃止を求める意見書	2	9	否決
子どもの医療費助成制度の創設及び国民健康保険の国庫負担減額調整措置の見直しに関する意見書	1	10	否決

選挙の結果

■海部地区水防事務組合議会議員の辞職に伴う補欠選挙
吉田英行氏（町長推薦）

■海部地区環境事務組合議会議員の任期満了に伴う選挙
服部勇夫議員

人事の案件

■固定資産評価審査委員
鈴木和美氏（再任）

任期は、平成28年4月7日から3年間



決議

下記の決議を可決しましたので、要旨をお知らせします。

■北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議

2月7日、北朝鮮は国際社会からの強い自製の申し入れにもかかわらず、「人工衛星」と称する弾道ミサイル発射を強行した。これは、我が国を含む国際社会の平和と安全を著しく損なう重大な挑戦である。

本議会は弾道ミサイル発射に対し重ねて厳重に抗議し、北朝鮮には、弾道ミサイルの開発を直ちに断念するよう強く求める。

所管事務調査 ～福祉建設常任委員会～

とき：2月2日（火）

事項：高齢者福祉について

目的：回想法事業の事務調査

場所：北名古屋市（歴史民俗資料館、回想法センターなど）



回想法とは、人生を振り返りながら、楽しんで思い出を語ることです。

昔懐かしい生活用具を利用し、脳を活性化させ、心を元気にする心理的・社会的アプローチです。

「はるボラフレンズの内容は、まず、『自らできる人が、できるときに、できることから』を合言葉に『地域に作られた学校の応援団』として発足しました。

1年間の主な活動は、家庭科の補助としてエプロン作製や調理実習。夏・冬休み中の基礎的な学習支援。



左から佐藤さん、柴山さん、大鹿さん

お話を伺ってきました。

まちかどインタビュー

No.43

今回は、発足から1年「はるボラフレンズ」の紹介（コーディネーター佐藤洋さんと、大鹿智香子さんと、実際に参加されている柴山敬美さん（花常）に、

「はるボラフレンズの内容は、まず、『自らできる人が、できるときに、できることから』を合言葉に『地域に作られた学校の応援団』として発足しました。

1年間の主な活動は、家庭科の補助としてエプロン作製や調理実習。夏・冬休み中の基礎的な学習支援。

柴山さんが登録されたきっかけは、以前、子ども会で、大鹿さんと一緒に役員をしていました。

子どもが高学年になり、手が空いたので何かをしようかと思っていたときに、はるボラの話聞き登録しました。

校外マラソン大会の安全確保。図書室整理などです。

正式発足して1年経ちましたが、思いのほか多くの方が登録してくださいました。

主には、学校の授業の中に入るボランティア活動なので、子どもたちが地域の方々に、より親しみをもちました。

また、地域の方々は学校に対する理解がより深まったように思います。

学校からは、教職員の負担が軽減され、子どもたちに対して、よりきめ細かな指導をする時間が増えましたと感謝の言葉をいただきました。

今後は、さまざまな求めに応じるために、得意分野を生かせる、より多くの方々のボランティアへの参加（登録）をしていただきたいと思います。

最後に何かあれば、全てお手伝いできませんが、今まで通り『できるときに、できることを』楽しみながら参加していきたいと思えます。

大変なことはありませんか

子どもの情報が少なく、最初はどう補助したら良いか、分かりませんでした。

先生と、ちよつとの時間も打合せができると助かります。

実際に参加されてどうでしたか

町内の全校に行きましたが、子どもはどの学校でも全て同じ。ちよつとした事でも分かったときの、とても嬉しそうな笑顔が印象に残っています。

また、他校の様子を見ることができ、子どもが進学する中学校の状況もわかりました。

他に、年齢層が広いボランティアの中で知り合いができ、交流の輪もそう広がったと思います。

※開会は午前10時です。日程は変更となる場合があります。

17日（金）採決など
閉会

10日（金）福祉建設常任委員会

9日（木）総務教育常任委員会

7日（火）質疑など

6日（月）一般質問

1日（水）開会
上程・提案説明

6月定例会 日程（案）

▼新たな歴史のページ 将来の大治町に向かって 精一杯、活動をしてまいります。

暫時休憩

▼大治町誕生から40年 大きな発展を遂げた本町。

▼宅地開発が進み、人口も増え、公民館やスポーツセンター、小学校を竣工する。

▼目覚ましい発展とともに、牛舎や鶏舎が姿を消した。

▼しかし、大治太鼓やつるし飾りなど、新たな伝統もいぶき始めた。